

## 基調講演

---

### 基調講演1 7月25日(土) 9:50-10:30 弥生記念講堂

---

座長：濱田 篤郎（東京医科大学病院渡航者医療センター 教授）

#### 企業における熱帯病対策

宮城 啓 三菱重工業株式会社 長崎造船所病院 内科医長

### 基調講演2 7月25日(土) 10:35-11:15 弥生記念講堂

---

座長：遠藤 弘良（東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座 教授）

#### 熱帯病の動向と医学教育

金澤 保 産業医科大学医学部免疫学・寄生虫学講座 教授

## 緊急企画・教育講演

---

### 緊急企画・教育講演 7月25日(土) 11:20-12:00 弥生記念講堂

---

座長：遠藤 弘良（東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座 教授）

#### 韓国でのMERS流行

加來 浩器 防衛医科大学校 防衛医学研究センター 感染症疫学対策研究官 教授

## シンポジウム

---

### シンポジウム1 7月25日(土) 13:55-15:25 弥生記念講堂

---

#### 熱帯病1：寄生虫性疾患

座長：山澤 文裕（丸紅健康開発センター 所長）

##### 1. 熱帯寄生虫症対策ツール開発の現状と課題

太田 伸生 東京医科歯科大学国際環境寄生虫病学分野 教授

##### 2. 海外渡航と寄生虫症

中村（内山）ふくみ 奈良県立医科大学病原体・感染防御医学講座 准教授

##### 3. 海外駐在員に対する寄生虫感染対策

山澤 文裕 丸紅健康開発センター 所長

## シンポジウム2 7月25日(土) 16:50-18:20 弥生記念講堂

---

### 熱帯病2：細菌性疾患

座長：岩崎 明夫（産業医科大学作業関連疾患予防学 非常勤助教）

1. 細菌性疾患  
岩崎 明夫 産業医科大学作業関連疾患予防学 非常勤助教
2. 下痢原菌の代表格：コレラと O157  
濱端 崇 国立国際医療研究センター 細菌感染研究室 室長
3. 輸入感染症としての細菌性疾患  
渡邊 浩 久留米大学医学部感染制御学講座 教授

## シンポジウム3 7月26日(日) 8:50-10:20 弥生記念講堂

---

### 熱帯病3：ウイルス性疾患

座長：鈴木 英孝（アマゾンジャパン株式会社 HR サービス）

1. 企業におけるウイルス感染症とその対策  
鈴木 英孝 アマゾンジャパン株式会社 HR サービス
2. 熱帯地への旅行、赴任時に注意すべき蚊媒介性ウイルス感染症  
森田 公一 長崎大学熱帯医学研究所 ウイルス学分野 教授
3. 海外渡航者と稀少ウイルス性疾患  
加藤 康幸 国立国際医療研究センター 国際感染症対策室 医長

## シンポジウム4 7月26日(日) 10:30-12:00 弥生記念講堂

---

### 海外勤務者のメンタルヘルス

座長：勝田 吉彰（関西福祉大学大学院社会福祉学研究科 教授）

1. 東南アジア勤務者のメンタルヘルス  
勝田 吉彰 関西福祉大学大学院社会福祉学研究科 教授
2. 上海シンドローム～在留邦人のメンタルヘルス～  
小澤 寛樹  
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座精神神経科学 教授

### 3. 海外勤務者のメンタルヘルス

今井 保次 公益財団法人日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所 フェロー

## ミニシンポジウム

---

### ミニシンポジウム 1 7月25日(土) 13:55-15:25 臨床講堂 1

---

座長：中村 安秀 (大阪大学大学院人間科学研究科 教授)

南谷 かおり (りんくう総合医療センター)

#### 言葉と文化の壁をこえる国際医療交流：医療通訳士が活躍できる環境をどう創るのか？

##### 1. 外国人患者受入れ環境整備事業

谷村 忠幸 厚生労働省医政局医療国際展開推進室

##### 2. 東京オリンピック・パラリンピックに向けて

前田 秀雄 東京都福祉保健局 技監

##### 3. 国際医療交流の現状と課題

岡村 世里奈 国際医療福祉大学 准教授

##### 4. 医療通訳の制度化は急務の課題である

村松 紀子 医療通訳研究会 (MEDINT) 代表

##### －指定発言

エレーラ・ルルデス 日本赤十字九州国際看護大学 准教授

---

### ミニシンポジウム 2 (看護部会) 7月25日(土) 16:50-18:20 臨床講堂 1

---

#### 重篤な輸入感染症が発生したときの対応

座長：波川 京子 (川崎医療福祉大学)

佐藤 葉保子 (日本航空)

##### 1. 臨床の立場から

木村 幹男 (財)結核予防会新山手病院

##### 2. 重篤な感染症の発生～水際での対策

小出 由美子 東京検疫所東京空港検疫所支所

##### 3. 輸入感染症への対応：医療機関の課題

堀 成美 国立国際医療研究センター

##### 4. 重篤な輸入感染症が発生したときの対応

小山 和博 株式会社インターリスク総研

## マルコ・ポーロ医学賞受賞者講演

マルコ・ポーロ医学賞受賞者講演 7月26日(日) 13:00-13:45 弥生記念講堂

座長：尾内 一信 (川崎医科大学小児科学 教授)

1. 腸チフス・パラチフスの小児例

天羽 清子 大阪市立総合医療センター小児救急科 副部長

2. 海外勤務者の健康管理

栗田 直 東京医科大学病院 渡航者医療センター

## ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1 7月25日(土) 12:00-13:00 臨床講堂1

座長：尾内 一信 (川崎医科大学小児科学 教授)

海外渡航者における予防接種—特に飲食物関連の感染症を中心に

渡邊 浩 久留米大学医学部感染制御学講座 主任教授

(共催：アステラス製薬株式会社 / 一般財団法人化学及血清療法研究所)

ランチョンセミナー2 7月25日(土) 12:00-13:00 臨床講堂2

座長：山本 秀樹 (帝京大学公衆衛生学 教授)

渡航者のメディカルおよびトラベルセキュリティリスク

安藤 裕一 インターナショナル SOS ジャパン メディカルディレクター

福岡 芳朗 インターナショナル SOS ジャパン コントロール・リスクス  
セキュリティ ディレクター

(共催：インターナショナル SOS ジャパン株式会社)

ランチョンセミナー3 7月26日(日) 12:00-13:00 臨床講堂1

座長：濱田 篤郎 (東京医科大学病院 渡航者医療センター 教授)

侵襲性髄膜炎菌感染症への新たな戦略～トラベラーズワクチン、そして・・・

中野 貴司 川崎医科大学小児科学 教授

(共催：サノフィ株式会社)

ランチョンセミナー4 7月26日(日) 12:00-13:00 臨床講堂2

座長：尾内 一信 (川崎医科大学小児科学 主任教授)

渡航者のためのB型肝炎ワクチン

近 利雄 ザ・キングクリニック 院長

(共催：MSD 株式会社)

## 一般口演

---

### 一般口演1 7月25日(土) 15:30-16:45 臨床講堂1

---

#### ワクチン

座長：福島 慎二（東京医科大学病院 渡航者医療センター / 感染制御部）

- 1-1 東京医科大学病院・渡航者医療センターにおける小児への黄熱ワクチン接種状況  
大野 ゆみ子（東京医科大学病院 渡航者医療センター）
- 1-2 A型肝炎ワクチン（エイムゲン®）の大量生産技術の開発  
八木 翼（一般財団法人化血研 ワクチン事業部門）
- 1-3\* A型肝炎ワクチン（エイムゲン®とHAVRIX®）の互換性に関する研究  
福島 慎二（東京医科大学病院 渡航者医療センター）
- 1-4\* B型肝炎ワクチン接種における渡航外来の役割  
八板 謙一郎（久留米大学感染制御学講座）
- 1-5 B型肝炎ワクチンの接種間隔と抗体価に関する検討  
菊池 均（名鉄病院予防接種センター）
- 1-6 企業における海外渡航者への風しんワクチン接種の重要性について  
～X県事業所での風しんアウトブレイク調査より～  
加藤 博史（国立感染症研究所）

---

### 一般口演2 7月25日(土) 15:30-16:45 臨床講堂2

---

#### インバウンド

座長：南谷 かおり（りんくう総合医療センター）

- 2-1 公立甲賀病院における受診外国人患者の健康保険と支払区分  
井田 健（公立甲賀病院外科）
- 2-2\* 外国人患者受入れ環境整備事業拠点病院における課題と研修についての検討  
～病棟看護師の視点を研修に活かすために～  
二見 茜（国立国際医療研究センター 国際診療部）
- 2-3\* 外国人向け医療コーディネーター・医療通訳導入の効果と課題  
二見 茜（国立国際医療研究センター 国際診療部）

- 2-4 米国の医療通訳事情～ IMIA 学術集会に参加して～  
森田 直美（東京医科大学人文科学領域英語教室）
- 2-5 外国人診療の課題と大阪大学医学部附属病院国際医療センターの取り組み  
小笠原 祐希子（大阪大学医学部附属病院 国際医療センター /  
大阪大学大学院医学系研究科 国際未来医療学講座）
- 2-6 異言語環境でのオールインワン診療コミュニケーションサポートアプリの開発  
長崎 聡子（株式会社マイス）

---

**一般口演 3 7月26日(日) 8:50-9:50 臨床講堂 1**

---

**感染症 1**

座長：高田 清式（愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター センター長・教授）

- 3-1 デング熱・チクングニヤ熱等、蚊媒介疾患対策における宗教界の意識調査  
勝田 吉彰（関西福祉大学）
- 3-2 日本国民に対するデング熱に関する意識調査  
多田 有希（東京医科大学病院 渡航者医療センター）
- 3-3 シンガポール在留邦人のデング熱に関する意識調査 その1  
梅村 聖子（東京医科大学病院 渡航者医療センター）
- 3-4 シンガポール在留邦人のデング熱に関する意識調査 その2  
吉川 みな子（京都大学 学際融合教育研究推進センター）
- 3-5\* デング熱の診断における NS1 抗原迅速検査キット  
（Onsite Dengue Rapid Test, CTK 社）の有用性とその限界  
笠松 悠（大阪市立総合医療センター 感染症内科）

---

**一般口演 3 7月26日(日) 10:30-11:10 臨床講堂 1**

---

**感染症 2**

座長：三島 伸介（りんくう総合医療センター 総合内科・感染症内科）

- 3-6 テキストマイニングを用いた旅行ガイドブックの解析：マラリアに関する記述  
日谷 明裕（獨協医科大学越谷病院 感染制御部）
- 3-7 マニラ日本人社会における5年間（2010年5月～2015年4月）の  
インフルエンザ流行状況  
菊地 宏久（海外邦人医療基金マニラ日本人会診療所駐在）

- 3-8 無床診療所を対象にした新興感染症対策研修の取り組み  
山本 佐枝子（国立国際医療研究センター）

---

**一般口演 4 7月26日（日） 8:50-10:05 臨床講堂 2**

---

トラベルクリニック

座長：古賀 才博（トラベルクリニック新横浜 院長）

- 4-1 個別接種外来からトラベルクリニックへ、30年の変遷  
宮津 光伸（名鉄病院 予防接種センター）
- 4-2\* 東京空港検疫所支所健康相談室における有症者の動向  
松本 昌子（東京検疫所 東京空港検疫所支所）
- 4-3\* 広島大学病院における渡航外来開設2年目の現状と課題  
繁本 憲文（広島大学病院 感染症科）
- 4-4\* 岡山県における渡航者医療の現状と課題  
田中 孝明（川崎医科大学 小児科学教室）
- 4-5 2年間に当院渡航外来を受診した230名の渡航先と接種ワクチン・渡航前健診の解析  
内山 順造（南毛利内科）
- 4-6 カメルーンへの団体渡航に際しての当科における対応の経験  
田中 敏博（JA 静岡厚生連 静岡厚生病院）

---

**一般口演 5 7月26日（日） 10:30-11:45 臨床講堂 2**

---

トラベルメディスン

座長：金武 和人（在インド日本国大使館）

- 5-1 日本小児科医会「子どもの海外渡航」研修会の概要  
水野 泰孝（東京医科大学病院 感染制御部・感染症科）
- 5-2\* 海外駐在小児の健康リスクの傾向と支援に関する検討  
湯井 真紀子（インターナショナル SOS ジャパン）
- 5-3 航空機内における小児の救急症例の検討  
佐藤 菜保子（日本航空）

- 5-4\* 高度な低酸素環境下におけるパルスオキシメーターの信頼性  
栗田 直（東京医科大学病院 渡航者医療センター）
- 5-5 スーダンでのNGOと民間企業の協働～医療の国際化事業～  
川原 尚行（NPO法人ロシナンテス）
- 5-6 アスペルガー症候群が疑われる上司の元で起こった事例  
田中 健一（北京天衛診療所（龍頭クリニック））